

【危険の体験と発見の授業】

「やっちゃんだめより 危ないの体感が大事！」

～身の回りの危険に気づき避ける力を身につけよう！～

安全 生活 学級活動

- (1) ねらい
- ① 子ども自身が、身の回りの危険に気づき、避ける力を身につける。
  - ② 実験を通して体感することで、実感が湧くように理解できる。
  - ③ みんなで探して考えて振り返ること、新たな気づきを共有できるようにする。
  - ④ 「思考力・判断力・表現力」を養い、「生きる力」を身につける。

- (2) 対象 小学1～2年生、幼稚園・保育園年長組  
保護者の方の見学歓迎です

- (3) 講師 危険学プロジェクトグループ8  
2クラスに対して8～10名で対応します

- (4) 形式
- ・所要時間 2単位時間（1単位も可）
  - ・できれば土曜授業で
  - ・2クラス、80人程度まで、体育館集会室などで行う

(5) 内容 ■ 講義

- ① 「子どものための危険学」導入授業  
絵本や実験動画のスライドを使い、身の回りの危険を学ぶ
- ② 「デンジャラスたんけんたい」の歌と踊り  
楽しくリズムにのって、ワクワク、ドキドキ

■ 体験学習

- ③ 粘土を使った実験で危険を体感  
粘土の手をドアに挟むなどで、危険を体感、ヒヤリ！
- ④ 「デンジャラスたんけんたい」身の回りの危険を発見  
どこがどのように危ないかを想像しながら、  
子ども自身が学校の中で危険の発見をします。  
最後に振り返りをします。



粘土を使った実験の様子



子どもが発見した危険を  
パネルに表示



- (6) 費用 「無料」  
冊子「子供のための危険学」を参加児童に各1冊差し上げます。

- (7) 申込み **外部人材派遣申込書** ⇒実施日3ヶ月前まで⇒学校支援ネットワーク本部へ送付  
講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。  
詳細は、講師の方と学校の担当者が打合せてください。  
右ホームページで授業の様子などが確認できます。 <http://www.kikengaku.com/public/>